

令和 6 年 10 月 10 日
健康推進課

令和 5 年度 練馬区がん検診無料チケット事業について

1 事業目的

子宮がん、乳がんの罹患者は近年増加傾向で、比較的若い年齢で罹患率のピークを迎える。このため、子宮がん検診は 20 歳、乳がん検診は 40 歳からの受診を習慣づけ、がんの早期発見・早期治療に繋げる。

2 事業内容

検診初年度となる子宮がん 20 歳、乳がん検診 40 歳の女性区民へ、自己負担金が無料となるチケットおよび啓発用リーフレットを個別送付。

無料チケット

対象者の検診費用を無料とすることで受診のきっかけを作り、検診に対する誤解や不安を払拭する。

啓発用リーフレット

がん検診の制度を周知することに加え、がんに対する正しい知識の普及、早期発見の重要性を伝える。また、適正な受診間隔で受診することの必要性について周知し、継続的な受診を促す。

3 目標

種別	目標受診率
子宮がん検診（20 歳）	11.0%
乳がん検診（40 歳）	26.0%

目標受診率：国実施のクーポン事業における全国平均受診率。

4 実施状況

<対象者>

子宮がん検診（20 歳）	平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日生まれ
乳がん検診（40 歳）	昭和 58 年 4 月 1 日～昭和 59 年 3 月 31 日生まれ

<対象者数、受診件数および受診率>

子宮がん

種別	対象者数	受診件数	受診率
令和 2 年度	3,687 人	248 件	6.7%
令和 3 年度	3,493 人	168 件	4.8%
令和 4 年度	3,261 人	137 件	4.2%
令和 5 年度	3,357 人	127 件	3.8%

乳がん

種別	対象者数	受診件数	受診率
令和2年度	5,162人	1,082件	21.0%
令和3年度	5,038人	1,040件	20.6%
令和4年度	5,191人	837件	16.1%
令和5年度	5,257人	701件	13.3%

< 発送日 >

令和5年3月20日(月)

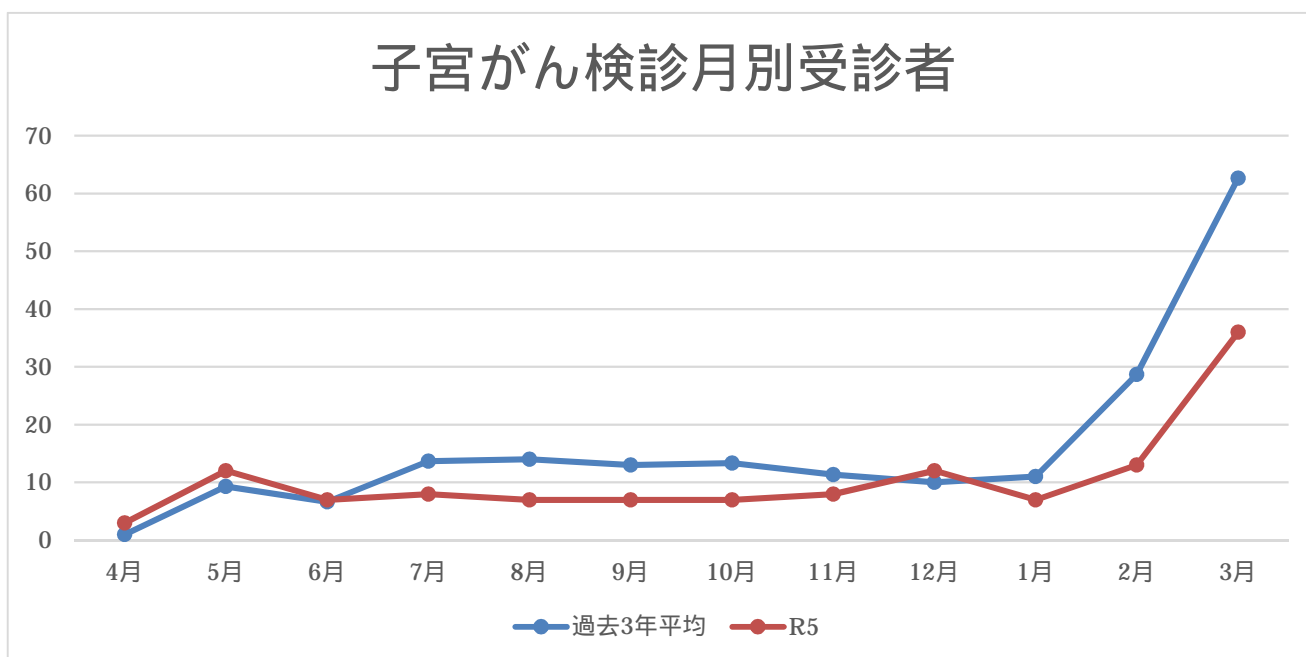
5 受診率向上効果について

受診率向上効果を検証するため、過去3年(令和2年~令和4年度)の平均と比較した。

【子宮がん検診】

無料チケット送付直後の5月は受診者が増えたものの、受診数、受診率共に過去3年平均を下回る結果となった。

令和5年度 127人(3.8%)、過去3年平均 195人(5.2%)

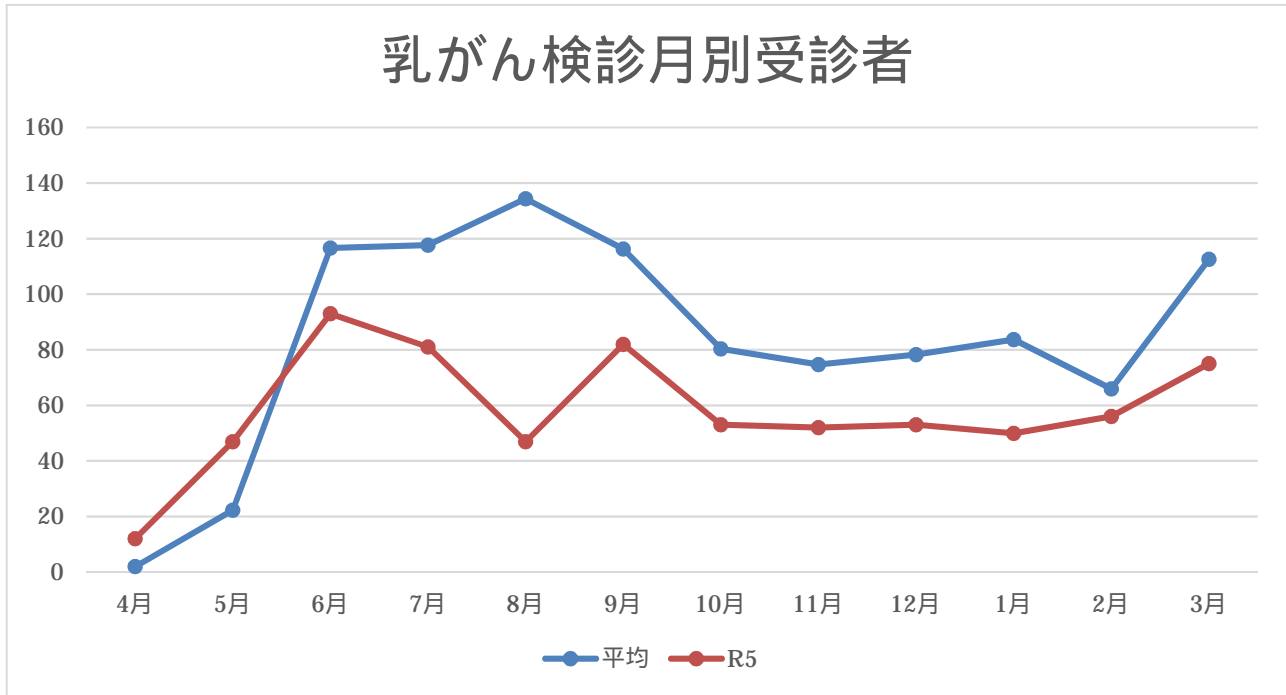


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
過去3年平均	1	9	7	14	14	13	13	11	10	11	29	63	195
令和5年度	3	12	7	8	7	7	7	8	12	7	13	36	127

【乳がん検診】

無料チケット送付から2か月後は例年通り受診者数が大幅に増えたものの、合計では受診数、受診率共に過去3年平均を下回る結果となった。

令和5年度 701人(13.3%)、過去3年平均 1,005人(19.2%)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
過去3年平均	2	22	117	118	134	116	80	75	78	84	66	113	1,005
令和5年度	12	47	93	81	47	82	53	52	53	50	56	75	701

6 考察

乳がん検診は前年度比で減少となったが、40～44歳の受診率がすべての年齢層の中で最も高い結果となっており、これは無料チケットによる継続受診の効果であると想定できる。